

## 「高森町福祉センター建て替え（地域交流センター（仮称）基本設計」説明会での質疑要旨

日時：令和7年4月19日（土） 午後3時～午後6時

場所：高森町福祉センター2階大ホール

参加者：23名

説明者：町長、役場総務課、宮本・桂設計共同企業体

### 主な質疑応答概要

| 番号 | 意 見・質問                                                                                                                              | 意見等に対する町の考え方                                                                                                                                                   |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 既存施設の前にある外トイレについて、どのような考えか。                                                                                                         | 外トイレについては、現在設置の予定はありません。夜9時30頃まで施設が利用できることもあり、それ以外の時間については、中学校グラウンドに外トイレがありスロープもあるため、そちらを利用していただくようにしていく予定です。                                                  |
| 2  | 天竜川テラスの説明図で桜の絵があるが、既存の庭木の扱いはどうなるか。南側の桜は伐採か。                                                                                         | 木が老木となっているものもあり、計画や管理上支障となる樹木は伐採する予定でいます。                                                                                                                      |
| 3  | 地域交流センターと中央公民館の間の渡り廊下の接合の仕方について、今の計画は公民館側で曲がるようになっているが、地域交流センター側に窓がなければ、地域交流センター側で曲げてから接続したほうがいいのか。                                 | 詳細設計を進める中で、既存施設側の改修が少なく済むよう工夫しながら設計していきたいと思います。                                                                                                                |
| 4  | 多目的室の大きさは現在のホールと比べて同様程度だと思うが、現実的には狭くならないか。<br>発表会とかがあるとき、暗幕を使ったり、ピアノを使ったり、演者の控室が必要だったりする。<br>また、ピアノ置き場や音響装置など現在の計画ではそこらへんはどうなっているか。 | 多目的室が様々な使い方ができるように移動観客席や可動式ステージの計画をしています。ステージの使い方に考えの違いがあるとすると利用者等と協議の必要があると思います。ピアノを可動式ステージ上に設置することは不可能であり、現状暗幕等の設備は考慮していないため、今後ご意見を伺いながら検討してまいりたいと思います。      |
| 5  | 机、いす等の収納スペースは、この計画で足りるか。                                                                                                            | 机、いすの収納については、計算して面積を算定しています。多目的室にいすだけを並べた場合、約200脚並べられます。また、机といすをセットで並べた場合、机が35台程度並べられますので、110人程度の会議が開催できる計算です。それだけの数が倉庫に収まり、なお3/4程度は空きがあり、ほかの物も収納することが可能な想定です。 |
| 6  | 2階に少し観客席があり、1階の移動式観客席と一体利用できるということだが、もし途中から来た人が1階から入るのは心理的に出入りしにくいので、2階から入れたり、逆に出ていくことは可能ということか。                                    | 2階に席を設けてあり、この2階席の部分に出入り口が二か所設けてあり廊下とつながっていますので、この廊下を通して、会議や講演会の途中で後ろから入ったり退出したりするといったことも配慮した計画になっています。                                                         |
| 7  | 今の施設で町の総合健診を行っているが、今後の健診の利用の検討はしているか。                                                                                               | 現在佐久総合病院に健診を依頼していますが、なかなか手配が大変なこともあり、今後は下伊那厚生病院隣の杉の木ホールを利用しての健診に変更するよう進めています。                                                                                  |
| 8  | エレベーターで、役場3階まで議場を通過して移動できるようになるとのことだが、議会開催中は使えないということか。                                                                             | 議会開催中は通行はできません。その期間以外は通行可能で、その際は議場で議会活動のPRができるようなパーテーションを設置するなど方策を考えていきたいと思っています。                                                                              |

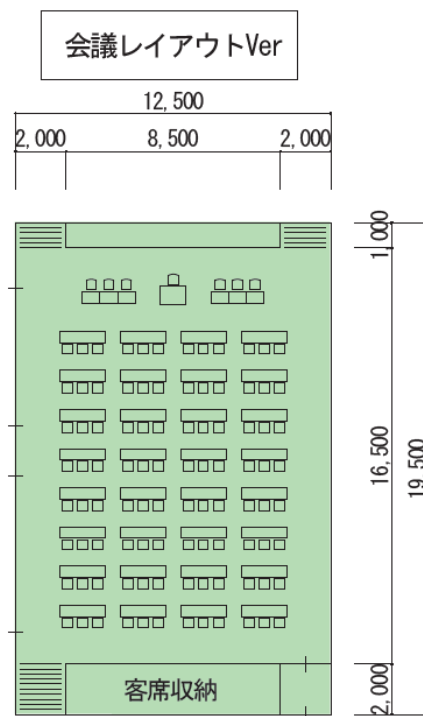
| 番号 | 意見・質問                                                                                          | 意見等に対する町の考え方                                                                                                                                                                                                                                   |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9  | 地中熱利用の空調を設置した場合、1階にダクトスペースがないと思う。プランの再検討が必要ではないか。                                              | ダクトスペースは2階にあれば1階への展開も可能であり、PS（パイプシャフト）で熱源の移動は可能なため必要ないと考えています。地中熱を利用した空調で輻射式冷暖房を採用したいと思っており、それにより学習ラウンジやまちリビングなどの共有部分を快適に利用いただけるよう検討しています。他団体の事例だと、通常の空調よりランニングコストが1/2以下になったとも聞いています。                                                          |
| 10 | 西日対策としてブラインドを設置する計画だが、詳細な説明を。                                                                  | 2階にルーバーを設けて西日の進入を制御しつつ、中から外が見える状況にしたいと思っています。室内への自然光をどうやって制御するかは、カーテンとか、あるいはブラインドなど子供でも大人でも簡単に操作でき遮光できる、自分で調整できるものをご提案できればというふうに考えています。                                                                                                        |
| 11 | 工事が始まったら役場前広場は相当な制約を受ける。役場機能がきちんと維持できるよう検討を。                                                   | 工事期間中は、ふるさとまつりを今までと同様に開催するのは難しいと思います。工事中も役場機能に大幅な制約が出ないよう調整してまいりたいと思います。                                                                                                                                                                       |
| 12 | 建物の管理のことで、自由に使える部屋が多くなるほど、管理人による管理が必要と考える。またテラスを設置することだが、葉っぱや砂などが吹き込むことが考えられるため、それも含めても必要だと思う。 | 全体の管理については、管理方法や運用方法も含め、本日いただいた意見を参考にしながら検討していきたいと思っています。                                                                                                                                                                                      |
| 13 | 3階は本当に必要なのか。役場の3階へ行く通路としては必要と思うが、太陽光発電パネルを置くだけなら2階建ての屋根に置けばいいし、3階にわざわざテラスを設けなくてもいいのではないか。      | 3階をつくる目的は、役場3階とつながることが主となっています。エレベーターと階段はセットで考えなければならず、また、2方向避難ということで階段を2つ設置しなければならないため、屋上階段を計画しています。建設場所は天竜川が見れたり市田灯ろう流しの花火も見れるなど眺望がよいため、一部をテラスとして夢を持ったプランとして提案しています。                                                                         |
| 14 | 老朽化した役場と今回の施設を接続する心配と、駐車場自体が狭いという問題。どう考えているか。段差を活用した地下駐車場の検討はあるか。                              | 役場も建築後かなりの年数を経過しており、いずれは建て替えや改修などが必要になってきますが、耐震補強工事を実施済みであり、耐震性能が不足している福祉センター改築を優先しております。駐車場については、中学校のイベントや体育館、福祉センター等のイベントと重なった場合に近隣他施設の駐車場も利用するという状態です。現状として周辺に駐車場スペースの確保というのはなかなか難しい状況です。ご提案のような地下駐車場は現状考えておらず、近隣の駐車場との連携をしながら活用していく想定でいます。 |
| 15 | 施設のエレベーターの位置が悪い。お年寄りや車いすの方が使うことが多く、施設内をぐるっと回らないといけないのは不便ではないか。                                 | ご指摘の通り施設の入口付近にあるのが理想だと思っています。しかし、今回の計画の中で役場にエレベーターがないことを解消するための方策として、地域交流センターのエレベーターを利用し役場へ行けるようにするために、お互いに近い場所ということで、今回の場所にエレベーターを付ける計画となっています。ご理解をお願いします。<br>エレベーターへの通路として、施設入口以外の例えば役場と地域交流センターの渡り廊下付近に入口ができないかなど検討を行ってきたいと思っています。          |

| 番号                         | 意 見・質 問                                                                                                                                                                        | 意見等に対する町の考え方                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>説明会後の追加質問(令和7年5月7日)</b> |                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 16                         | 外部計画で3つの建物をつなぐ大きなルーフは良い提案と思いますが、役場ポーチにつながる通路スロープの真ん中の柱やベンチの配置は少し気になります。屋根下の植え込みは植栽が枯れやすいので小さくして通路を広くしておいたほうが良いと思います。                                                           | 貴重なご意見として参考とさせていただきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 17                         | 多目的室の大きさは既存の大ホールとほぼ同じとあるが、ステージ部分は含まれるか。                                                                                                                                        | ステージ部分は含んでいません。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 18                         | 机のある集会での机・椅子を最大配置した想定図を示してください。                                                                                                                                                | 基本設計時で椅子96席、長机32台 を想定しています。(別紙参照)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 19                         | 多目的室の音響装置や演台置き場をどうする予定か。                                                                                                                                                       | 多目的室として利用するためにどのような音響装置が必要でどの場所に置くと効率がいいか、演台はどこに収納するかなど利用者等に意見等も伺いながら検討する必要があると考えています。詳細は実施設計で詰めていきたいと思います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 20                         | 移動観客席、壁面収納ステージは機械装置ですが、管理上でいたずら防止や日常のメンテナンスの説明を求めます。                                                                                                                           | 導入する装置にもよりますが、リモコンを簡単にいじれない状況にするなど対策を行っていききたいと思います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 21                         | エレベーターを利用して役場3階に行きたいときに、議会開催中は通行できないとあるが、年間何日くらい閉鎖になりそうですか。                                                                                                                    | 役場閉庁日125日程度と議会開催期間が年40日程度の合計165日程度はエレベーターを利用して役場3階には行けない想定でいます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 22                         | カーボンゼロを宣言した町が、太陽光発電は設けるが、地中熱利用の工事費は別途とあります。その省エネ効果の数値と費用対効果、概算費用、別途とした理由を求めます。                                                                                                 | 今回の施設は、これまで行ってこなかったロビー等の共用部分を活用して多世代の方々が利用できる交流等スペースとする計画であり、そのためには常時空調稼働が必要と考えています。これまでの施設と空調の利用方法が変わるため、地中熱ヒートポンプを導入したことによる当該施設の削減額、削減量は現時点で数値をお出しすることはできませんが、他施設事例を見ますと3～5割程度の省エネ効果、CO2排出量削減効果 があるとされています。また、費用についても導入費用で約7千万円程度はかかるようですが、ランニングコストは空気熱ヒートポンプと比べ5割程度削減が見込まれるようです。導入費用も国の補助金を活用でき、トータルコストとしては地中熱ヒートポンプを導入したほうが安くなることが見込まれます。今回の基本設計の説明で別途費用としたことについては、導入にむけて検討している最中で確定していたわけではなかったため別途費用としています。 |
| 23                         | 外部西側2階の「柿すだれ」のイメージデザインで、西日避け外ブラインドの素材・奥行き・その操作や管理方法の説明を求めます。2階学習室からは、迎えに来た駐車場の車が見える平面計画との説明ですが、ブラインドが邪魔して駐車場が見えにくくなったり、西日の入射角度が季節により変わります。ブラインドが単なるイメージデザインとならないよう詳細なご検討を求めます。 | 西日除けルーバーの仕様ですが、素材はテラコッタ(レンガ)や高温熱処理集成材(サーモウッド)など長期的に劣化しにくく、耐久性、耐候性の高い素材を検討しています。寸法については基本設計の段階でW40-70 D350 H1800程度、間隔はランダムにしていますが平均して@300を想定しています。CGIによる西日検討や室内からの外部の視認性を検証してその大きさや間隔を検討していますが、実施設計段階においてコスト面なども含めてさらに検討を重ね、さらに現場施工段階においてモックアップで最終確認を図るなど、要望事項や建物性能に確かな提案ができるように進めて参りたいと考えています。                                                                                                                    |

| 番号 | 意見・質問                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 意見等に対する町の考え方                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 24 | <p>既存の役場には2つの階段があります。計画建物は「3階に居室がなく、3階の2方向避難は必要条件でない」(地方事務所建築指導課牧野氏)のに2つの階段をつなぐ屋上テラスを設けるという提案説明は間違いで、「見晴らしもよく展望テラスとして町民の憩いとして提案」としてならば、テラスが必要かどうかを検討するテーマになると思います。提案は良いと思いますが、どのくらい町民が利用するの、また管理上建物のメンテナンスについて、防水の耐用年数とその工事について考えると、防水工事の仕様の違いにもよりますが、工事保証年数が一般に10～15年くらいでしょうか。屋上テラスは防水層の上に設置するため、防水補修工事をするには一旦テラスを撤去しなければなりません。紫外線や風雨にさらされるテラスの耐久性も課題ですが、検討委員会の回答を求めます。</p> | <p>2方向避難について、3階には居室がないため2方向避難は不要である。という指摘ですが、屋上を不特定多数の方が多目的に利用することを想定した場合、居室に準ずる用途が生じていることから、必要になるものと想定して2方向避難を設置しています。この辺りの見解について特定行政庁との事前協議をまだ実施していないために、実施設計にあたって最終確認は行なう予定としてますが、建築基準法に有無と安全性、利便性の両面から設置のについて今後協議はすすめたいと考えております。</p> <p>屋上防水についてですが基本設計ではアスファルト防水の上、仕上げコートを施す露出防水としてますが、デッキを敷設することにより、紫外線劣化や風雨雪から保護することで、耐用年数は30年～50年程度を想定しています。デッキ材は高温高熱処理木材(サーモウッド)や再生木など耐候性、耐久性のある材を選定し、露出防水により将来的な防水補修が生じた場合も簡易的に補修がしやすいようにすると共に。全面的な補修が必要な大規模修繕(30～50年)ではデッキの張り替えと同時に防水改修ができるように計画したいと考えております。</p> |

## 別紙

質問No.18回答



スタッキングチェア 96席  
長机1 32台